



暮らし豊かに こころ輝く都市

としま

平成8年 12/25
(1996年)

No. 1016 発行 東京都豊島区 編集:企画部広報課 〒170 豊島区東池袋1-18-1 ☎3981-1111 <毎月5・15・25日発行>

広聴電話 ☎3981-1133
(夜間、土・日曜日、祝日用留守番電話)
広聴ファックス ☎3983-8117
(24時間受付)

区政へのご意見ご要望をお待ち

しています。

△詳細…広聴係 内線 2141~2

資源保護のため、

再生紙を使用しています。



区営住宅の屋上を緑化(ライブピア長崎)



広報としま1000号発行

昨日、わずかながら景気回復の明るさが見えてきたとはいっても、ブル経済崩壊後の長引く景気低迷や税制改革の影響を受け、区の財政は、かつて経験したことのない深刻な事態に直面しています。

そこで区は、この深刻な財政危機を克服するため、事務事業の見直しや職員定数の削減など行政改

革に全庁を挙げて取り組んできました。このような状況下、特別養護老人ホーム「風かおる里」、区営住宅「ライブピア長崎」、子ども事故予防センター「キッズセーフ」等のオープン、また、24時間巡回型木

ヘルプサービスの開始、全国的に猛威を奮つたO-157への対策、さらには、区立小中学校4校への防災井戸の設置等様々な施策の推進を図つきました。

今後、区民の皆さんとの要望に応えていくために、直面している諸問題の解決に向けて、なお一層努めています。

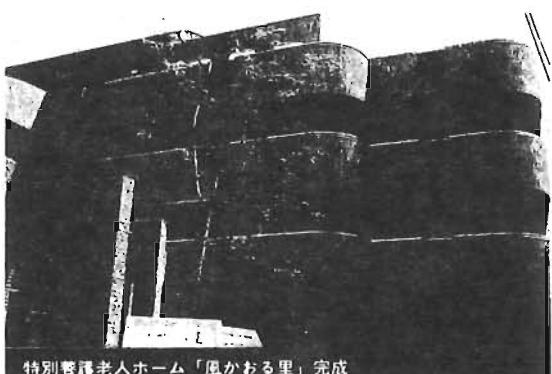
暮らし豊かに

ここに輝く都市

平成8年を振り返って



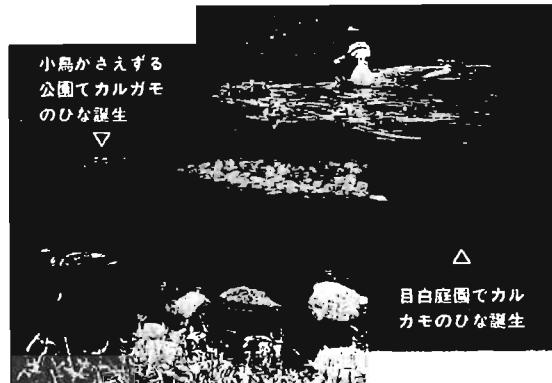
「朝日ほのほのランド」で初めての稲刈り



特別養護老人ホーム「風かおる里」完成



豊島区指定文化財「金剛院山門」保存修復工事竣工

小鳥かさえずる
公園でカルガモ
のひな誕生目白庭園でカル
カモのひな誕生

平成8年 区政のあゆみ
ものひな誕生

1月

7月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

浴場組合と災害における協定を締結(のちに各特別区、生活協同組合コーポと、よう、日本ヘリコプター㈱、豊島長崎食品衛生協会等とも締結)、中央図書館に外国語資料コレナーオープン、成人の日のつどい開催、広報としま千号を発行、豊島区O-157対策連絡会議を開催

24時間巡回型ホームヘルプサービス試行、第二回区議会で議長に岡田良一氏を選任、商店街段ボール夜間回収スタート、豊島区O-157対策連絡会議を設置

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

浴場組合と災害における協定を締結(のちに各特別区、生活協同組合コーポと、よう、日本ヘリコプター㈱、豊島長崎食品衛生協会等とも締結)、中央図書館に外国語資料コレナーオープン、成人の日のつどい開催、広報としま千号を発行、豊島区O-157対策連絡会議を開催

24時間巡回型ホームヘルプサービス試行、第二回区議会で議長に岡田良一氏を選任、商店街段ボール夜間回収スタート、豊島区O-157対策連絡会議を設置

教育長が選任されました

任期満了に伴い、川島 滋教

育長が再任されました。
任期: 平成8年12月21日から
平成12年12月20日まで

教育長が選任されました

任期満了に伴い、川島 滋教

育長が再任されました。
任期: 平成8年12月21日から
平成12年12月20日まで

教育長が選任されました

任期満了に伴い、川島 滋教

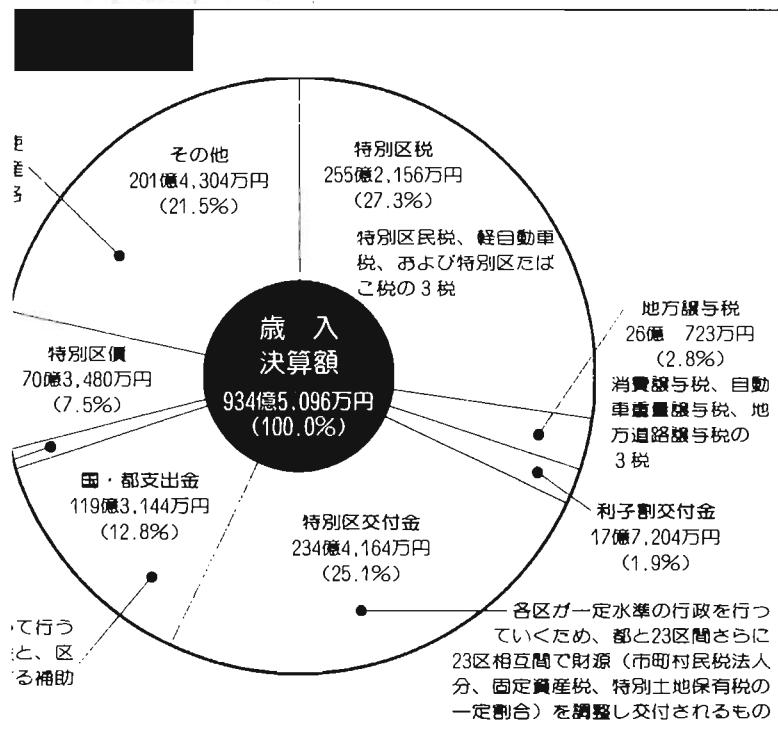
育長が再任されました。
任期: 平成8年1

与等の状況

財政状況の公表は、「地方自治法」と「東京都豊島区財政状況の公表に関する条例」に基づいて、毎年2回（6月と12月）行うものです。今回は、「平成7年度決算のあらまし」と「平成8年度予算の現況」および「豊島区の職員給与等の状況」についてお知らせします。詳しくお知りになりたいことや、疑問の点がありましたら、財政状況については財政係内線2121、また職員給与等の状況については給与係内線2245へ。

或7年度 決算のあらまし

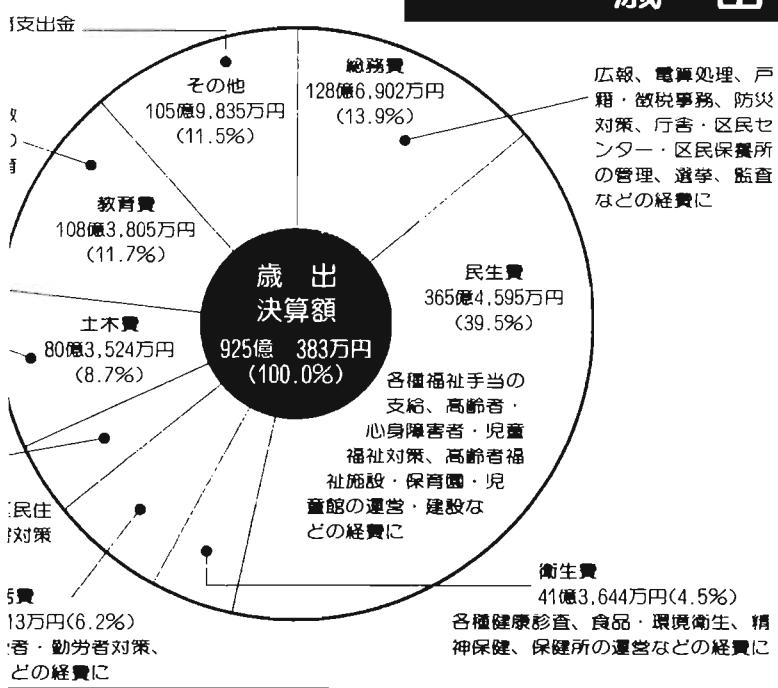
一般会計



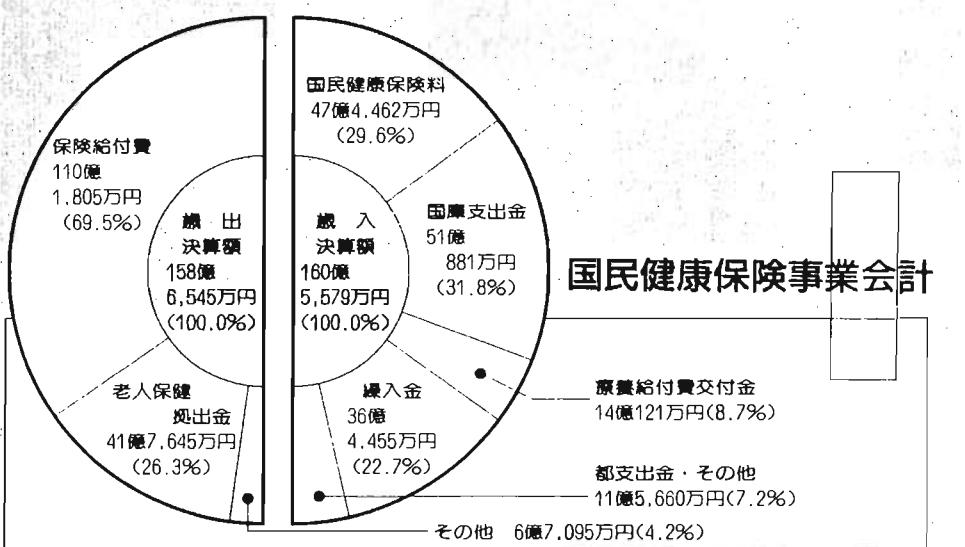
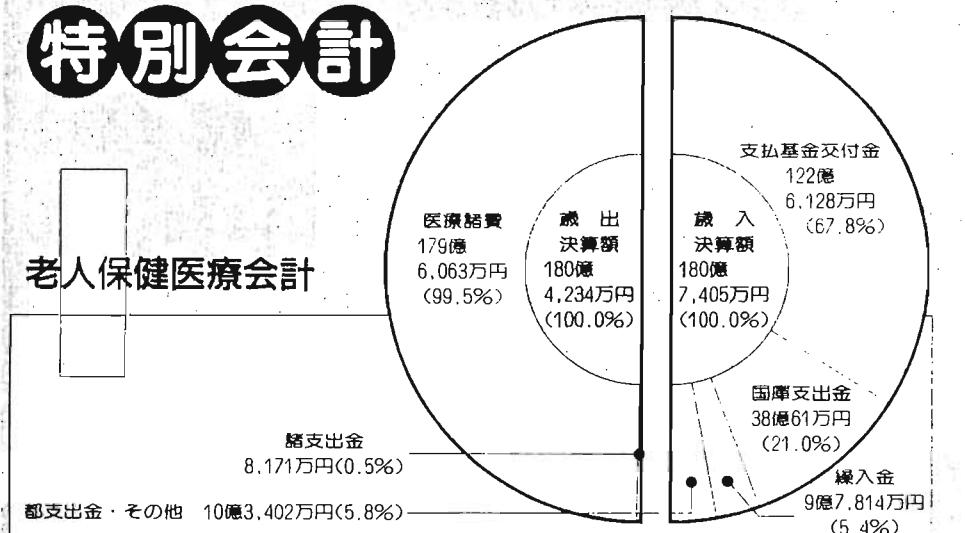
●歳出決算の前年度比較

会計	年度	平成7年度	平成6年度	対前年度伸び率
一般会計	925億383万円 (100.0%)	912億7,827万円 (100.0%)		1.3%
人件費	議員等の報酬や職員の給料など	269億8,629万円 (29.2%)	262億6,621万円 (28.8%)	2.7%
扶助費	生活保護費や老人ホーム等の施設への措置費など	125億1,180万円 (13.5%)	120億8,610万円 (13.2%)	3.5%
公債費	特別区債の元利償還金	46億4,557万円 (5.0%)	39億7,502万円 (4.4%)	16.9%
物件費	物品購入費や光熱水費など	205億4,047万円 (22.2%)	188億4,338万円 (20.7%)	9.0%
投経費	区の施設や公園などの建設費や土地の購入費	121億5,559万円 (13.1%)	153億7,396万円 (16.8%)	△20.9%
その他	施設の修繕費、各種の補助金、積立金など	156億6,411万円 (17.0%)	147億3,360万円 (16.1%)	6.3%
国民健康保険事業会計	158億6,545万円	151億8,386万円		4.5%
老人保健医療会計	180億4,234万円	171億7,766万円		5.0%
從前居住者対策会計	419万円	419万円		0.0%
合計	1,264億1,581万円	1,236億4,398万円		2.2%

歳出



特別会計



歳の収支

分	決算額	予算額	収入・執行率
	934億5,096万円	976億4,529万円	95.7%
A) - (B)	9億4,713万円		
べき財源 (D)	907万円		
許 繰 越 額	0万円		
繰 越 額	907万円		
C) - (D)	9億3,806万円		

翌年度へ繰り越すべき財源は、制度繰越しに伴う翌年度繰越し所要財源です。翌年度へ繰り越す事故繰越しは予想し得なかつた事由により、事業執行が遅延したものであり、平成7年度内に執行を終えなかつた金額を、平成8年度へ繰り越しました。

豊島区の財政状況と職員給

文化・教育関係●●●

生涯学習センターの建設	1,021万円
文化財資料調査室の設置	1,061万円
スポーツセンターの建設	3,552万円
巣鴨図書館の改修	2,178万円
小学校学習用コンピュータの導入	1,641万円
「平和祈念冊子」の発行	536万円
東京国際舞台芸術フェスティバル'95	500万円
特色ある学校づくりの推進	430万円
学校環境整備	14億5,670万円
豊島区教育史の掲さん	1,366万円
小中学校教務用コンピュータの導入	726万円
曹東区管弦楽団創立20周年記念演奏会	382万円
外国人学校児童・生徒保護者負担軽減助成	572万円
巣鴨体育馆トレーニングルーム個人公開	782万円
戦後50年・としま非核平和のつどい	528万円

福祉・保健関係●●●

特別養護老人ホームの建設	20億8,645万円
(1)南長崎六丁目地区	10億 850万円
民間特別養護老人ホーム建設費の助成	1,861万円
高齢者在宅サービスセンターの建設	1億3,965万円
(2)西巣鴨二丁目地区	2億3,818万円
(3)上池袋二丁目地区	883万円
ケアハウスの建設	3億9,910万円
地域福祉活動計画の推進	411万円
巣鴨三丁目地区こども家の改修	1億1,762万円
巣鴨第一保育園の改修	1億 350万円
健診センターの建設	1,824万円
民間精神障害者通所授産施設建設費の助成	703万円
池袋保健所の移転・改築	
(休日夜診所・口腔保健センター建設含む)	2,557万円
介護相談センターの充実	1億9,053万円
高齢者福祉電話	3,776万円
高齢者福祉手当	8億3,513万円
車いすの貸与	2,627万円
高齢者在宅サービスセンターの運営体制強化	5億2,069万円
長崎第二農寿園の入浴サービス	1億4,984万円
ねたきりの高齢者紙おむつ等支給・購入費助成	9,925万円
ねたきり高齢者入浴サービス	1億2,163万円
心身障害者福祉手当	5億2,033万円
難病患者福祉手当	2億4,113万円
民間心身障害児(者)通所施設運営助成	7,764万円
児童育成手当	2億7,349万円
私立保育所運営助成	7億7,985万円
無認可保育所運営助成	5,943万円
私立托育助成	7,790万円
乳幼児医療費助成	2億 484万円

主な使いみち

このように使われました

精神障害者グループホーム運営助成	6,487万円
区民健康診査結果のデータベース化	738万円
大腸がん検診	1,425万円
公衆浴場設備助成	2,761万円
「国保のしあり」の発行	492万円

地域経済関係●●●

ECCOとしま(生活産業プラザ)の建設・開設	1億5,393万円
リサイクルの推進	1億2,693万円
北大塚三丁目地区ストックヤードの建設	1,417万円
中小企業実態調査・産業振興計画策定	2,209万円
中小商工業融資	42億3,626万円

防災対策関係●●●

地域系防災無線システムの導入	9,785万円
都市防災基本計画の策定	618万円
災害対策要員宿舎の建設・整備	1億 742万円
北大塚三丁目地区備蓄倉庫の建設	3,433万円
東通りの拡幅整備	6,386万円
防災生活圏の促進	1,501万円
防災行政無線設備の充実	2,726万円

都市整備関係●●●

長崎五丁目地区区営住宅の建設	2億 88万円
区民住宅の供給	2,423万円
福祉住宅の建設	844万円
住宅マスタープラン改定調査	1,291万円
大塚駅周辺整備	2,197万円
駒込駅北自転車駐車場の建設	1億 700万円
区道の整備	4億9,026万円
池袋駅北口前公衆便所の改修	1億5,204万円
公園・児童遊園の新設等	17億6,532万円
橋りょうの整備	8,787万円
街づくり活動への支援	2億3,818万円
高齢者等アパート提供	1億5,831万円
高齢者等住み替え家賃助成	4,232万円
ファミリー世帯住み替え家賃等助成	2,448万円
住宅修繕資金融資あつせん・利子補給	2,536万円
居住環境総合整備	6億9,571万円
東池袋四丁目地区再開発	4億5,126万円
地盤環境基本計画の策定	1,429万円

その他●●●

区民便利帳等の発行	2,255万円
都市型CATV事業化の推進	1,014万円
区民集会室の建設	1億4,746万円
南北池袋商店街の増築	744万円
改製原戸籍のマイクロフィルム化・光ディスク化	4,398万円
新基本計画の策定	1,600万円
区民情報案内の充実	279万円
戸籍事務コンピュータの開発	4,966万円

平

歳 入

自動車取得税交付金、分担金及び負担金、借用料及び手数料、財源収入、基金積入金、各種貸付金の元利収入、運用金など

繰越金
9億9,921万円
(1.1%)

区が国や都に代わって仕事に対する交付金の自主的事業に対する金など

議会費、公債費、賦課並びに予備費に

小中学校、幼稚園、体育センター、図書館の運営、社会教育、体育振興などの経費に

道路・公園・自転車駐車場の整備、運営、緑化推進、建築確認などの経費に

都市整備費
37億1,465万円
(4.0%)

まちづくり、区営・区宅の建設・運営、公園などの経費に

経済活性化
57億6.6
商工業の振興、消費リサイクルの推進など

一般会計決算

歳 入 (A)	
歳 出 (B)	
形式収支 (C)=(
翌年度へ繰り越す	
内 繰 越 明	
訳 事 故	
実質収支 (D)=(

平成8年度予算の現況 (平成8年9月末現在)

平成8年度一般会計の予算収支の現状							
歳 入	予算現額	構成比		歳 出	予算現額	構成比	
		収入率	支出率			歳出	支出率
特別区税	248億3,706万円	26.4%		129億2,632万円	13.7%		
地方譲与税	97億4,337万円	39.2%		65億5,478万円	50.7%		
利子割交付金	27億9,891万円	3.0%		357億2,920万円	38.0%		
国庫支出金	7億3,424万円	26.2%		173億7,649万円	48.6%		
諸 収 入	14億2,204万円	1.5%		42億2,487万円	4.5%		
特別区交付金	5億8,111万円	40.9%		17億5,999万円	41.7%		
都 支 出 金	230億2,975万円	24.5%		69億4,297万円	7.4%		
計	939億8,939万円	100.0%		939億8,939万円	100.0%		
	334億8,602万円	35.6%		428億4,864万円	45.6%		

●特別区債の現在高

施設、道路、公園などの大規模な建設事業には、一時的に多額の財源を必要とします。その財源調達のため区が長期にわたって借り入れる資金を特別区債といいます。
特別区債は、財源の年度間の調整と、区債により建設される施設の経費を将来の利用者にも公平に負担してもらうという考え方により発行されています。
平成8年9月末現在の借入れ残高は、573億382万円です。

●一時借入金

財政運営上、一時的に支払資金に不足を生じる場合、年度内に返済することを条件に、銀行などから短期的に借り入れる資金を一時借入金といいます。
平成8年度の借入限度額は100億円ですが、9月末現在、借り入れの残高はありません。

●区有財産の現在高(平成8年9月末現在)

<

職員の初任給

平成8年4月1日現在の国・都と豊島区の学歴別初任給および採用から2年間を経過した後の給料月額は、表4のとおりです。

(表4) 職員の初任給の状況

区分	豊島区(23区共通)		国		東京都		
	初任給	採用後2年 給料額	初任給	採用後2年 給料額	初任給	採用後2年 給料額	
一般行政職	大学卒	180,500円	200,300円	1種180,500円 II種169,000円	196,500円 182,500円	180,500円	200,900円
	高校卒	140,500円	151,500円	137,900円	147,400円	140,500円	151,500円

民間企業の初任給は、給与体系が異なるため単純に比較できませんが、特別区人事委員会の調査では大学卒192,245円、高校卒154,405円となっています。

職員の経験年数別、学歴別平均給料月額

平成8年4月1日現在の経験年数別、学歴別の平均給料月額は、表5のとおりです。経験年数とは、卒業後直ちに採用され、引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいいます。

(表5) 職員の経験年数別、学歴別平均給料月額の状況

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
一般行政職	大学卒	274,587円	337,229円	402,400円
	高校卒	221,048円	270,810円	328,925円
技能労務職	205,183円	245,620円	298,578円	

一般行政職の級別職員数

平成8年4月1日現在における、区の給与条例に基づく行政職給料表(一)の級区分による標準職務、職員構成をみると、表6のようになっています。

(表6) 一般行政職の級別職員数の状況

区分	10級	9級	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計	
標準的な職務内容	部長	統括課長	課長	統括係長	係長	主任主事	係員					
職員数	3人	18人	13人	42人	145人	561人	543人	734人	50人	32人	2,141人	
構成比	0.1%	0.8%	0.6%	2.0%	6.8%	26.2%	25.4%	34.3%	2.3%	1.5%	100.0%	
参考	1年前の構成比	0.1%	0.8%	0.6%	2.1%	6.5%	25.5%	24.2%	34.0%	4.8%	1.4%	100.0%
参考	5年前の構成比	0.2%	0.7%	0.7%	2.5%	5.0%	23.3%	19.0%	39.4%	5.8%	3.4%	100.0%

昇給期間の短縮

職員は、通常12か月間良好な成績で勤務したとき昇給しますが、勤務成績が特に良好な場合などには、この昇給期間が短縮されます。表7は、この特別昇給と初任給調整や退職時昇給を合算した昇給期間短縮の状況です。

(表7) 昇給期間短縮の状況

区分	合計		一般行政職	技能労務職
	(A)	(B)		
7年度	職員数	(A)	2,852人	2,193人
	普通昇給期間(12か月)を短縮して昇給した職員数	(B)	649人	508人
	比率	(B/A)	22.8%	23.2%
6年度	職員数	(A)	2,876人	2,195人
	普通昇給期間(12か月)を短縮して昇給した職員数	(B)	669人	521人
	比率	(B/A)	23.3%	24.0%

職員手当

退職手当

職員が退職した場合に支給される退職手当は、退職時の給料月額に、勤続年数や退職事由に応じた一定の率を乗じて計算した額となります。その支給率の状況は、表8-1のとおりです。

前年度に退職した職員は、自己都合退職・普通退職37人、定年・勧奨退職等76人で、その平均勤続年数はそれぞれ7年4か月、29年2か月となっており、平均支給額は表8-1のとおりです。

(表8-1) 退職手当の状況

区分	豊島区(平均支給額を除き23区共通)		国		
	自己都合	定年・勧奨	自己都合	定年・勧奨	
支給率	勤続20年	24.25月分	38.00月分	21.00月分	28.875月分
	勤続25年	32.50月分	50.00月分	33.75月分	44.55月分
	勤続35年	49.75月分	62.70月分	47.50月分	62.70月分
	最高限度	50.00月分	62.70月分	60.00月分	62.70月分
加算措置		定年前早期退職特例措置 2%~20%加算		定年前早期退職特例措置 2%~20%加算	
退職時の特別昇給		定年・勧奨退職のうち功績額者 在職15年未満1号給 在職15年以上2号給		1号俸	
1人当たりの平均支給額	2,142千円	23,436千円			

(注)表中の職員の給与月額、および特別職等の報酬月額から所得税、住民税、共済費等が控除されたものが実際の支給額となります。

調整手当

民間賃金、物価および生計費が特に高い地域に勤務する職員に対し支給されるもので、支給率等は、表8-2のとおりです。

(表8-2) 調整手当の状況

(平成8年4月1日現在)

調整手当	支給対象地點	豊島区	高麗洞流域に勤務する職員 (埼玉県日高市)	竹岡健康学園に勤務する職員 (千葉県葛南市)
	支給率	12%		
	支給対象職員数	2,844人	4人	14人
	国の制度(支給率)	12%	—	—
支給対象職員1人当たり平均支給年額471,777円(7年度決算)				

(表8-3) 特殊勤務手当の状況

特殊勤務手当	区分	全職員
	職員全体に占める手当支給職員の割合	53.8%
	支給対象職員1人当たり平均支給年額	52,636円
	手当の種類(手当数)	14
	代表的な手当の名称	①交替制勤務者等特殊業務手当 ②放射線業務従事手当 ③税務事務特別手当 ④福祉事務所現業手当 ⑤取締・折衝等業務手当 ⑥交替制勤務者等特殊業務手当 ⑦税務事務特別手当 ⑧福祉事務所現業手当 ⑨心身障害者・児童施設業務手当 ⑩防疫等業務手当

時間外勤務手当

職員が正規の勤務時間を超えて勤務することを命じられ、その勤務した全時間に対し割増給与として支給されるもので、支給総額等は、表8-4のとおりです。

時間外勤務手当	7年度	支給総額	890,421千円
	職員1人当たりの支給年額	303千円	
6年度	支給総額	870,147千円	
	職員1人当たりの支給年額	296千円	

特別職の報酬等

平成8年12月1日現在(平成6年4月1日改定)の三役と議員の給料、報酬月額および期末手当の支給割合は、表9のとおりです。特別職の報酬等については、学識経験者等で構成される豊島区特別職報酬等審議会に諮問し、その答申を斟酌し、区議会の審議を経て条例で定められています。

(表9) 特別職の報酬等の状況

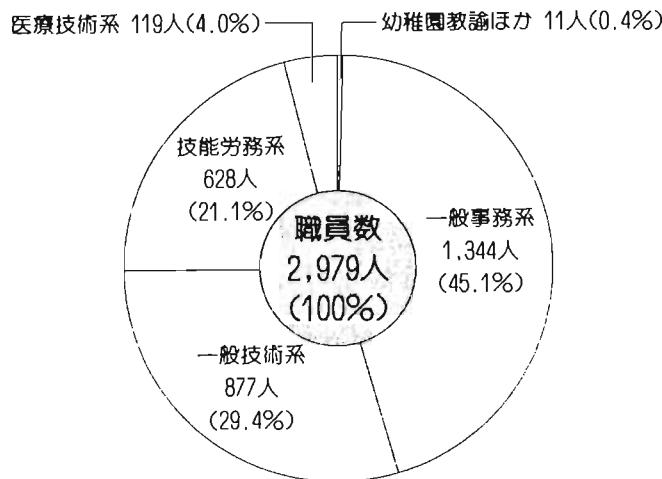
区分	月額		期末手当(23区共通)	
平成7年度	平成8年度	6月期	12月期	

<tbl_r cells="5" ix="5" maxcspan="1" maxrspan="1" used

豊島区の職員給与等の状況

職員の構成

区には、平成8年4月1日現在、2,979人の職員が福祉をはじめ衛生・教育など区民生活にかかわりの深い様々な仕事に携わっています。その職種別の構成は、円グラフのとおりです。



給与決定のしくみ

地方公務員の給与については、法律で定める給与決定の原則、すなわち、生計費と国および他の地方公共団体の職員並びに民間事業の従事者の給与、その他の事情を考慮して定めることになっています。

23区では専門的・中立的な第三者機関である特別区人事委員会が、この給与決定の原則に従い、毎年、特別区内の民間事業所の給与の実態等を調査して、給与について改善などの勧告を行っています。

職員の給与はこの人事委員会勧告に基づき、区民の代表により構成される区議会の審議を経て条例で定められています。

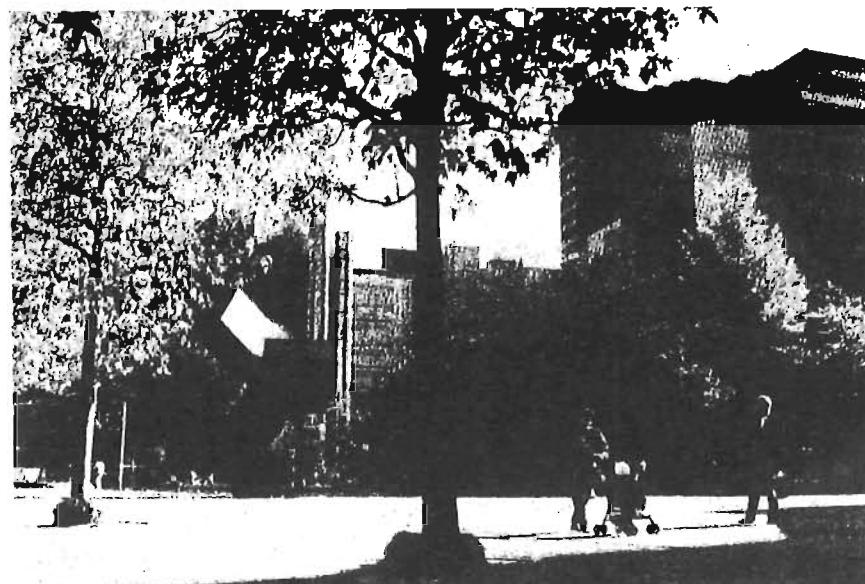
人件費

人件費とは、一般職員に支給される給与と区長や議員など特別職に支給される給料、報酬等のほか、共済費（社会保険料の事業主負担分）などの合計額です。

これを平成7年度の決算でみると、表1のとおりです。

(表1) 人件費の状況

住民基本台帳人口	233,083人(平成8年3月31日)
歳出額A	92,503,831千円
実質収支額(黒字額)	938,055千円
歳出額中の人件費B	26,986,286千円
人件費率(B/A)	29.2%
6年度の人件費率	28.8%



職員給与費(一般会計予算)

平成8年度一般会計予算における職員給与費の状況は、表2-1のとおりです。

(表2-1) 一般会計予算の職員給与費の状況

職員数(A)	給与費				1人当たりの給与費(B/A)
	給料	期末・勤勉手当	その他の手当(退職手当を除く)	計(B)	
2,862人	11,251,017千円 (54.9%)	5,801,475千円 (28.3%)	3,433,568千円 (16.8%)	20,486,078千円 (100%)	7,158千円

職員に支給される給与は、基本給としての給料と諸手当から成り立っています。その概要は、表2-2のとおりです。

(表2-2) 給与の概要(平成8年4月1日現在)

給料 給料表に定める額(職務の内容によって給料表は異なります)

扶養手当 扶養親族のある職員に対し、生計費の一助として支給

区分	豊島区(23区共通)	国
扶	配偶者 17,700円	配偶者 16,000円
養	配偶者を欠くときの第 一子 17,700円	配偶者を欠くときの扶 養親族1人 11,000円
手	配偶者以外の扶養親族 のうち2人まで 5,000円	配偶者以外の扶養親族 のうち2人まで 5,500円
當	その他の扶養親族 2,000円	その他の扶養親族 2,000円
	満16歳年度初めから 満22歳年度末までの子 (配偶者を欠くときの 第一子を除く) 1人につき 2,500円 加算	満16歳年度初めから 満22歳年度末までの子 (配偶者を欠くときの 第一子を除く) 1人につき 2,500円 加算

調整手当 給料、扶養手当、管理職手当の合計額の12%を支給

住居手当 職員の住居費の一部を補うために支給

区分	豊島区(23区共通)	国
住	扶養親族のいる 世帯主8,000円 扶養親族のいない 世帯主8,000円	家賃が23,000円以下のとき (家賃-12,000円)を支給
居		家賃が23,000円を超えるとき 家賃-23,000円 + 11,000円 支給
手		最高27,000円 (家賃55,000円超のとき)
當		新築・購入後5年まで2,500円
		その他 1,000円

通勤手当 通勤に要する経費を補助するために支給

区分	豊島区(23区共通)	国
通	交通機関(電車・バス等) 利用者 運賃相当額 限度44,500円	交通機関(電車・バス等) 利用者 運賃相当額 40,000円を超えるときは 運賃-40,000円 + 40,000円 支給
勤		2 限度45,000円
手	交通用具(自転車等)利用者 片道5km未満 2,600円 片道5km以上 3,000円~11,000円 通勤不便のとき 2,600円~20,400円 身体障害者 3,900円~24,800円	交通用具(自転車等)利用者 片道5km未満 2,000円 片道5km以上10km未満 4,100円 片道10km以上 6,500円~20,900円
當		

その他 管理職手当(課長級以上の職員)、初任給調整手当(医師)など

勤務した実績に応じて支給される手当

その他 時間外勤務手当、宿泊直手当など

期末・勤勉手当 ポーナスに相当する手当

区分	豊島区(23区共通)				国
	平成7年度	平成8年度	平成7年度	平成8年度	
	期末	勤勉	期末	勤勉	期末
6月期	1.8月分	0.4月分	1.8月分	0.4月分	1.6月分
12月期	2.1月分	0.4月分	2.1月分	0.4月分	1.9月分
3月期	0.5月分	—	0.5月分	—	0.5月分
計	4.4月分	0.8月分	4.4月分	0.8月分	4.0月分
	賃制上の段階、職務の級位による加算措置あり				

退職手当 退職したときに支給される一時金

職員の平均給料月額、平均給与月額および平均年齢

平均給与月額は、平均給料月額に手当(期末・勤勉手当、退職手当等を除く)の平均額を加えた額です。

(表3) 職員の平均給料月額、平均給与月額および平均年齢の状況 (平成8年4月1日現在)

区分	一般行政職			技能労務職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
豊島区	324,344円	418,105円	39.4歳	327,478円	421,671円	47.1歳
国	302,949円	—	38.8歳	276,774円	—	47.8歳
東京都	346,729円	457,170円	41.9歳	363,148円	467,290円	46.1歳

催し



出張みどりの相談
「梅」の移植をした直後であります
この実習植えた後の様子は持つ

マンション居住者経験交流会
都市型住宅として定着していく
なマンションでの生活も、その
維持管理を忘れて様々な問題を
抱えています。そこでマンション
の居住者相互の理解と情報交換
等を行い、より快適なマンション
ライフを創出するため、交流
会を開催します。

平成9年1月31日㈮ 午後1時30分～4時30分

区民セントラル会場

料金

会場

料金

料金